

てつやの対談



教育は社会を変える小さなプロジェクト！

All Education Academy代表 赤井由紀子さん



熊谷生まれの熊谷育ち、生粋のくまがやっ子の赤井由紀子さん。
2年前、地元チームで教育プロジェクトAll Education Academyを立ち上げました。元中学校英語教諭の赤井さんは教育に携わり20年。世界35ヶ国を巡った体験、経験値からグローバルな人材育成教育に力を注ぐそのお話を伺いました。

小林てつや



て!

埼玉県ウーマノミクス リーダー育成研修 1期生
てつや 熊谷市主催プチ起業セミナーがきっかけで、2年前、埼玉県の1期生として経営、営業、マネジメントなど様々な分野のプロから学ぶ40回の勉強会に参加されましたね。企業家として何をやりたいと思いましたか？
赤井 研修では様々な気付きを頂きました。やりたいことは1つ、教育です。世界のどこでも生き抜く力がある人材を養成していきたいのです。

英語教育の在り方を考える

てつや グローバルな子どもたちを育成するために教育で何をプログラムしたらよいのか。小中高ではそれぞれ英語の先生 ALT と呼ばれるアシスタントランゲージティーチャー（外国人）がコミュニケーション能力を高めようと派遣されていますね。

赤井 ALT は国の「JETプログラム」（語学指導等を行う外国青年招致事業）や現地採用で来日。学校や地域の中で日本文化を経験し、帰国後も両国間の橋渡しを担う目的もありました。しかし、今や ICT 教育を利用できる時代です。例えば、Khan Academy（カーンアカデミー）では、世界レベルの教育を誰にでも、どこにでも無料で提供しています。e ラーニング（e-Learning）と言われインターネットを利用した学習形態ですね。

すべての子ども達は天才！

てつや 残念ながら埼玉県は ICT 教育が著しく遅れ、全国でワースト2になっています。英語は学ぶ段階から、英語で何かをする時代になっていますね。世界一周をバックパッカーで巡ったそうですね。赤井さんを見ていると日本の教育システムが標準と言う意識を覆されます。

赤井 はい、そこで当時知り合った世界中の仲間たちに協力を得て、2015年3月にAEAプロジェクトチームを立ち上げました。

AEA 独自の e ラーニングの先生としてネットで瞬時に子ども達の英語添削をしてもらうのです。英語のシャワーを浴び、楽しみ、スカイプで話し、体験させる。街に出て外国人にインタビューしたり、うちわ祭でボランティアガイドをしたり。子ども達は乾いたスポンジと同じ、その吸収力が天才的だと感じています。そして、子どもだけでなく、主体的な学び（アクティブラーニング）を通し 親も変化をしていく様子が分かります。

地方創生塾第1期生として

てつや わが国の最重要課題の1つとなっているのは「地方創生」です。赤井さんは、地方に変革を起こす人材を輩出する社会人のための専門職の塾「地方創生塾」で、各界の一流の識者から講義を受けているそうですね。

赤井 はい、各界の一流の方々との出会いは、今後も大切にしていきたいと思っています。これからの地方は、「新よそ者」「新バカ者」「新若者」の力だと言われています。地域が抱える課題、解決への知識やノウハウ、グローバルな展開を図るための手法などを身に着けます。

てつや 期待しています。今日は赤井さんと様々なお話ができ、勉強になりました。埼玉県においても Plan（計画）Do（実行）Check（評価）Act（改善）で伸ばすべき特徴はどうするべきか、常に念頭に置いていると思いますが、まさに教育が原点だと改めて痛感しました。ありがとうございました。



立正大学後藤教授と協働でプログラミング教室の開催



うちわ祭で外国人へのガイドボランティアに挑戦

【赤井さん経歴】慶応義塾大学文学部卒業、元中学校英語教員で教育歴20年。市川由紀子英語教室経営、英検1級、TOEIC 900点。現在、AEA代表。

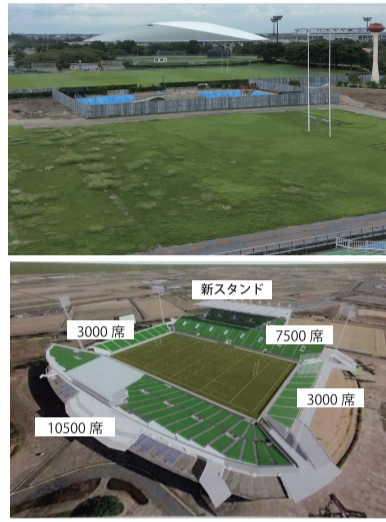
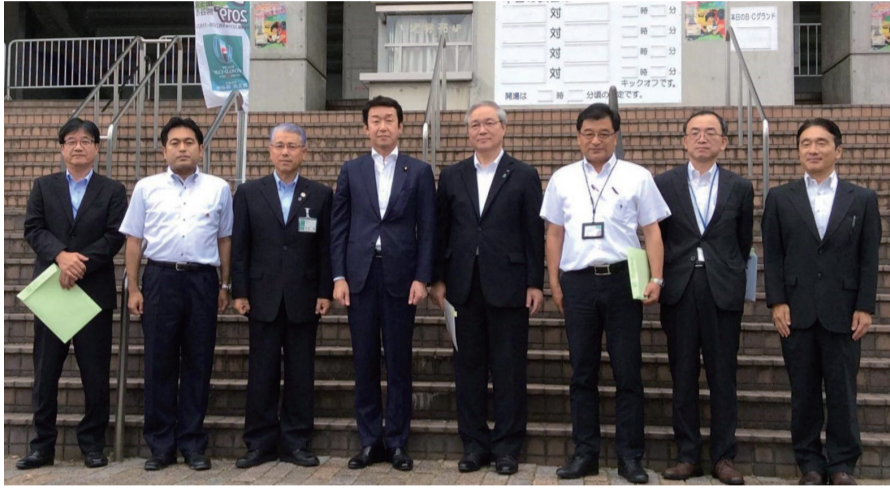
てつやProfile

- *平成15年、19年、23年、27年 埼玉県議会議員当選4回
- *自民党県議団副団長
- 【現在の役職】
- *自由民主党熊谷支部支部長
- *自民党埼玉県連財務部長
- *埼玉県議会ラグビー振興議員連盟会長
- *2020オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019埼玉県推進委員会副会長
- *埼玉県ラグビーフットボール協会副会長
- *熊谷市バドミントン協会会長
- *熊谷市ソフトボール協会会長
- *熊谷市スキー連盟会長
- *保護司
- *桜ファンクラブ副会長
- 【これまでの経歴】
- *平成19年県土都市整備委員長
- *平成20年文教委員長
- *平成21年企画財政委員長
- *平成22年環境農林委員長
- *平成23年地方分権行財政改革特別委員会委員長
- *平成24年次世代人財育成・文化・スポーツ振興特別委員会委員長
- *平成25年埼玉県議会運営委員長
- *緊急経済対策特別委員会委員長
- *平成26年危機管理大規模災害対策特別委員長
- *平成27年埼玉県監査委員
- *ラグビースクール第1期生

てつやの活動

2019年W杯熊谷ラグビー場 田中良生 国土交通副大臣視察

去る9月12日、埼玉県出身の田中良生国土交通副大臣が、2019年ラグビーワールドカップの会場となる、熊谷ラグビー場にお越しくださいました。野中あつし衆議院議員と共に、視察に同行させていただきました。日本大会の試合会場の一つとなる熊谷スポーツ文化公園ラグビー場（熊谷市上川上）は臨場感あふれるスタジアムに生まれ変わります。田中副大臣のご尽力により同会場への補助金の一部負担が実現いたしました。客席からピッチまでの距離はわずか9メートル。ピッチ全体も高くして試合の見やすさと安全性を向上させます。



工事中の熊谷スポーツ文化公園ラグビー場



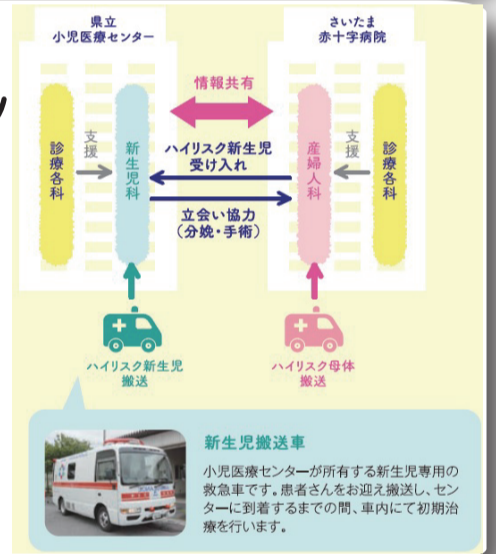
さいたま新都心 外来診察開始H29年1月5日(木) 県立小児医療センター・新病院オープン

ママも赤ちゃんも安心 さいたま赤十字病院との連携

埼玉県は人口・出生数ともに全国5位となっています。同医療センターは小児医療の最後の砦として「さいたま赤十字病院」と連携し、小さな命を救うための体制を強化。最先端の小児医療を提供します。

- 総合周産期母子医療センターを整備
- 救急機能の向上
- 医療機能の強化
- 快適な療育環境
- 県立けやき特別支援学校（入院・治療中の小中学生のための学習）
- 家族滞在施設（ドナルド・マクドナルドハウスさいたま）

さいたま市中央区新都心1-2
【予約専用電話】1月5日より
一般外来：048-601-0489
保健・発達外来：048-601-2165
JRさいたま新都心駅 または
JR北与野駅から 徒歩約5分



サロンでつや Salon de tetsuya

理想を希望のまま終わらせないために!

そのために様々な活動を行う日々。「てつや」の「記録」をじっくりとご覧ください



日伯友好議員連盟にてブラジル訪問

パナソニック・ワイルドナイツ
ホラニ龍コリアン選手
堀江翔太キャプテンと

大韓民国全羅北道議会 教育委員会
の埼玉県議会表敬訪問団の皆さんを日
韓友好議員連盟の副会長として歓迎

障害者スポーツ大会「彩の国ふれあいピック」
リオ五輪走り幅跳びの高桑早生選手

有限会社 中条農産サービス

第18回関東地区ホルスタイン共進会



埼玉県議会 JC 全国大会を
支援する議員連盟」の設立総会

NPO 法人くまがやピンクリボンの会
くまっし主催くまSUNフェスタ

鈴木大地スポーツ大と

私学振興大会に埼玉私学保護者
連合会会長として出席

熊谷駅にて 安心安全
防犯のまちづくり推進活動

埼玉県議会防犯推進議員連盟の
キャンペーン